

こどもの城 ニュース

1996・10・15 NO.70 発行/[こどもの城]広報部 ☎03-3797-5666
〒150 東京都渋谷区神宮前5-53-1



遊 あそび 平早勉 の世界

ガンジス河を始め、ヒンズー教徒の人にとって河は聖なる存在です。しかしボンベイの人々がもくろしたり、祈りを捧げていたのはインド洋に面したジェフビーチ。正装した女の子もそのまま水の中に入っていくのです。

儀式を終えたらくたや馬に乗りたり、手回しのミニ観覧車に腰掛けては、はしゃいでます。グルグル回って、男の子も腫キラキラ。
(インド・ボンベイ)



アトリウム

親子でつくりろ ソーマトロープ 11月1日~4日 開館時間中
円板の表と裏に描かれた2枚の絵。グルグル回すと、2枚の絵が合体して、1枚の絵のように見えます。人間の見るしぐみの不思議(残像)を利用したものです。お父さんやお母さんの描いた絵と合体できます。



体育室

親子体験ワークショップ

おやっ! と発見 子 と発見!

身近な道具でスポーツあそび

11月1日~4日 14:00/16:00
(3日・4日は11:00の回もあります)

身近にある、縄や棒などを使って、だれでも楽しめるスポーツ遊びに親子で挑戦します。スポーツ遊びというと、ボールやバットなどの専用の道具を用意しなければならない、と考えがちです。しかし、棒切れや縄・ひもなどを使うだけでも、変化に富んだ、楽しいスポーツ遊びを楽しむことができます。



音楽ロビー

親子でうたってパラダイス!

11月1日~4日 13:00/14:00/15:00/16:00

音楽のテーマは「南国」「ジャングル」です。パラダイス気分の音楽に合わせて歌って、たいこをたたいて、親子で元気いっぱい参加してください。



保育室!

つくってあそぼう親子工房 ベタベタ・コロコロ秋のオブジェ

11月1日 13:30/15:30
11月3日 10:30/13:30/15:30

秋の自然の贈り物—木の実などを使って、かわいらしいオブジェを作ります。親子でいっしょに作ることに—そこから会話が始まります。

11月1日は[こどもの城]の開館記念日。11月1日~4日に、[こどもの城]全館で「第3回 親子体験ワークショップ おやっ!と発見 子と発見!」を行います。

親子でいっしょに取り組むワークショップもあれば、1つのテーマに親(おとな)と子で別々の角度から取り組むものもあります。体育、造形、プレイ、音楽、AV、保育、小児保健などいろいろな部門で、いろいろな形のワークショップが行われます。このワークショップを通して、親と子のコミュニケーションを深めるきっかけになればと準備を進めています。

ふわふわストローをつくり
造形スタジオ/10月26日~11月4日
(10月28日は休館) 開館時間中

赤ちゃん大集合!
赤ちゃんサロンスペシャル 11月4日 11:00~15:00

2歳までの赤ちゃん、そのお父さん・お母さんを対象にした、超大型の「井戸端会議」。スペシャルでは、親子体操や音楽遊びなどイベントがいっぱい。(9階研修室)



屋上

秋のチャレンジゲーム大会

11月2日~4日 11:00~16:00

[こどもの城]で活動している、ボランティアのお兄さん、お姉さんが考えた「親子で楽しめる」ゲーム大会。お父さんやお母さんもおいっしょに、家族みんなで力を合わせてチャレンジしてください。

※11月1日は[こどもの城]の誕生日。この日は、お祝いのため子ども(18歳未満)の入館は無料です。



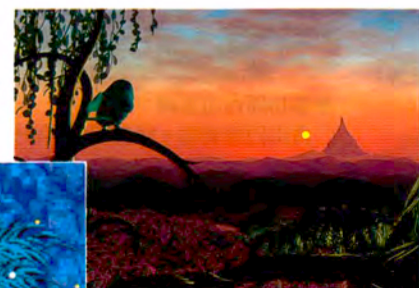
赤ちゃん

夢をかたちに

TEO。そこは地球とよく似た環境をもち、独自の生命が営まれている、美しい惑星です。朝夕があり、天気や季節も変化します。私たちは、TEOの世界を操作することはできません。でも、パソコンにTEOアンテナを接続し、CD-ROMをセットすれば、TEOとの通信機に変わります。そしてこの星で気ままに生活している、個性的な生き物たちにコンタクトし、豊かな時を共有することができます。

話しかけてごらん。

ディスプレイの向こうに広がるのは、もうひとつの地球。



FUJITSU

手塚賢プロデュース
TEO テオ

もうひとつの地球
Windows®95版、新登場
標準価格 14,800円(税別)

●お問い合わせ/
富士通株式会社 電腦エージェンプロジェクト部
フリーダイヤル 0120(39)2122 (土・日・祝日をのぞく9:00~17:00)
インターネットで「TEO」の情報をご覧いただけます。http://www.teo-world.com

●TEOは実在する惑星ではありません。コンピュータ上に展開される空想上の惑星です。本広告に記載の内容は1996年10月現在のものです。
●Windowsは米国Microsoft Corporationの米国、およびその他の国における登録商標です。Pentiumは米国インテル社の商標です。●価格・仕様は予告なく変更される場合があります。

L.I.T. (Leader In Training)

夏休みの「ミステリーツアー」をきっかけに 20人のメンバーで再スタート

昨年10月から活動を休止していた、L.I.T.(Leader In Training)が、9月29日に20人のメンバーで再スタートしました。L.I.T.は「こどもの城」を活動の基盤に、高校生がさまざまなボランティア活動を年齢や地域を超えた仲間と行うことを目的に活動しているクラブです。再出発にあたっては、夏休みプログラムの「ミステリーツアー」(高校生実行委員会が中心に企画・運営)が大きな役割を果たしました。

小学生・中学生の時期に「こどもの城」活動に参加した経験を持つ高校生を対象にした、L.I.T.(Leader In Training)が発足したのは平成2年。それから5年、たくさんの高校生が巣立って行き、現在も「こどもの城」ボランティアとして活動しているお兄さん、お姉さんもたくさんいます。年齢・地域を超えて集まった仲間(高校生たち)が、個性を尊重し、お互いを大切にしながら、仲間として手を携えて活動していくには、自分たちで解決しなければならぬ問題もたくさんあります。平成7年度のL.I.T.の活動

では、グループ内での考え方・意識のずれなどの問題が明らかになり、活動を一時休止するという事態になりました。その後、活動を再開したいという有志8人が集まり再出発に向けての活動を始めました。その具体的な活動の1つが、実行委員会方式でメンバーを集めて行われた「ミステリーツアー」で



L.I.T.再結成のきっかけとなった夏休みの「ミステリーツアー」。子どもたちに大人気でした

3か月あまりの準備の後、8月24日・25日に実施した「ミステリーツアー」にはたくさんの親子が参加し、大成功。大きな自信になりました。

「ミステリーツアー」の成功をきっかけに、実行委員会に参加したメンバーが中心となってL.I.T.を再スタートさせることになりました。高校2・3年生20人が集まった再出発です。

こどもの城となかまたち

平成8年度第2回 こどもの城児童厚生員等実技指導講習会開催 児童館の「思春期」対策を考える

平成8年度の第2回こどもの城児童厚生員等実技指導講習会が10月2日から3日間にわたって「こどもの城」で開かれました。全国各地の児童館、児童センターなどから、60人が参加。テーマは「ゆれ動く 心をつかむ児童館」。小学校高学年を中心とした「思春期」の子どもたちを対象とした児童館活動のあり方について、講義と実習、そして参加者有志が交えた事例報告が行われました。

参加者に、事前に行ったアンケートでも「指導を受け入れてくれない」ことがあり、人間関係を構築することの難しさを感じた。「言葉遣いが乱暴で言うことを聞いてくれない。リーダーシップがとれず自己中心的な行動をとる」「塾やクラブ

活動などで、継続したプログラムなどを計画することが困難」「子どもの質というか層の変化にとまどっている。集団で遊ぶ楽しみを味わえない。指示がないと活動できない傾向にある」「学年が違っただけで一緒に遊ぶことを嫌うようになるため、低学年と一緒にの行事を計画・実行するのが難しい」など、さまざまな悩みを抱えて活動しているようすが伝えられました。

講習会では子どもを理解する手がかりとして「今、こどもの社会は～こどもの声が聞こえますか」(講師=ジャーナリスト・青木悦さん)や、「こどもが根づく児童館づくり～児童館の思春期対策」(講師=東京小中学

生センター柴田俊明館長)の講義のほか、「こどもの城」で行われている、高学年向けのプログラムを実習しました。また、参加者同士の情報交換の場と別に、活動事例を互いに報告して話し合う「地域児童館思春期プログラムのとりくみ～活動事例報告会」を行いました。初めての試みでしたが、参加者が日常活動の中で感じているさまざまな問題が、ほかの児童館でも共通する問題になっていること、すぐに応用できそうな事例が報告されたことなど、参加者の関心を集めていました。



熱心に講習を受ける参加者

作ってみよう！君だけの「ヒミツの宝ばこ」 パソコンをつかってオリジナルデザインに挑戦

10月29日からパソコンルームで「ヒミツの宝ばこ」を作るワークショップが行われます。パソコンを使ってかわいくてカッコいい、オリジナルの箱をデザインしましょう。「パソコンでデザイン?」と聞くとなんだか難しそう感じがしますが、ちょっと使い方を覚えると簡単に使いこなせます。デザインした箱は工作して仕上げます。

日時=10月29日～11月10日(11月5日は休館。平日は14時～・土日は10時～) 場所=10階パソコンルーム

日本・香港「こども絵画交流展」終わる

日本・香港「こども絵画交流展」が9月14日～29日にギャラリーで開催されました。展示されたのは、日本と香港の小学生が「私たちの夢」「家族」「遊び」「お祭り」「食事」などのテーマで描いた絵画約300点。香港の子どもの作品には、高層ビルや橋、ビルの上を飛び交う飛行機、人をたくさん乗せて走るフェリーなど香港の生活が表現された作品が多くありました。

を工夫。香港の場所を記した世界地図、商店街や観光地のスナップ写真、中国返還を控えた香港の現状を説明したパネル、香港の人に親しまれているお茶のセットや乾麺など、絵画以外からも香港を感じられる展覧会でした。



絵画展の会場全体で「香港」の雰囲気を伝えました

幼児グループ(4・5歳児)メンバー募集！ 10月8・9、17・18、22・23日に見学説明会

「こどもの城」保育研究開発部では、平成9年度の「幼児グループ」のメンバーを募集します。

「幼児グループ」は、4・5歳児を対象にして継続的に保育を行うグループです。少人数のグループ

振付=名倉代子 ●宮沢賢治生誕100年記念 イーハトーボの音楽劇「銀河鉄道の夜」▽11月23日～30日▽S=6,000円、A=5,000円▽原作=宮沢賢治/脚本=能祖将夫/演出=白井晃/音楽監督=中西俊博/舞台美術=小竹信節/出演=伊崎充則、石村美果ほか ★昼公演のみ託児あり(要予約)

青山円形劇場

●第10回青山演劇フェスティバル ○青山円形劇場+宮沢章夫プロデュース「スチャカラ2010」▽10月17日～22日▽全席指定4,200円(当日4,500円) ○パルコプロデュース「笑の大学」▽10月25日～11月12日▽全席指定プレビュー公演(～27日)4,500円/本公演(28日～)5,000円 ●「魅山来」インド古典舞踊公演「バラタナティウム」▽11月13日・14日▽全席指定3,500円(当日3,800円) ●HIROSHI PIANO LIVE リサイタル in1996 晩秋▽11月15日▽全席自由4,500円▽出演=吉田洋

ご予約・お問い合わせは、青山劇場予約センター [03-3797-1400]へ。



あつまれ!!鉄道ファン! こどもの城鉄道まつり 10月10日～20日 ギャラリーで

こどもの城ギャラリーで、10月10日から20日まで「こどもの城鉄道まつり」が開催されています。子どもから大人まで広く親しまれている「鉄道」をテーマに、10月14日の「鉄道の日」にちなんで実施されるものです。

デジタルコントロールで操作する鉄道模型、鉄道マンになるため

に、目・耳・判断する力を試すコーナー、パソコンを使った運転シミュレーションのできるドライビングスクール、鉄道についてのクイズがいろいろあるクイズの森など盛りだくさんのプログラムです。小さい子どもたちのためには、おもちゃメーカーに提供してもらった鉄道おもちゃで遊べるコーナーもあります。

期間は、10月10日～20日(14日は休館)。ギャラリーの入場は無料です。

【募集要項】

申し込み希望の方は、必ず見学説明会(10月8・9、17・18、22・23日=要電話予約)にご出席のうえでご応募ください。なお、募集要項は5階保育研究開発部の窓口で配付しています。

【お問い合わせ】 「こどもの城」保育研究開発部 (TEL03-3797-5669)へ。

こどもの城AV事業部10年間の映像あそびの集大成!!

Advertisement for 'みる・しる・つくる アニメーション・キット' (Watch, Learn, Create Animation Kit). It features images of characters and text describing the kit's contents, including original animation, video software, and a book. Price is 7,500 yen.

子どもたちと動物のふれあいを考え 豊かな人間性が育まれることを願って。

Advertisement for '動物とのふれあい' (Interaction with Animals). It features images of children and animals, and text promoting a program to foster humaneness through animal interaction. Price is 5,000 yen.

インフォメーション INFORMATION

青山劇場

●東京ミュージカル 「エニシング・ゴーズ」▽10月4日～31日▽S=12,000円、A=7,000円、B=4,000円▽演出=振付=謝珠栄/出演=大地真央、太田陽介ほか ●劇団日笠時計ミュージカル 「フェブルの昆虫記」▽11月1日～4日▽S=6,800円、A=6,000円、B=4,000円▽脚本=やなせたかし/演出=稲垣美穂子、越智則英ほか ●96 スターダンサーズ・バレエ団 ピーター・ライト版「コッペリア」▽11月8日～10日▽S=8,000円、A=6,000円 ★託児あり(要予約) ※未就学児の入場は不可 ●名倉ジャズダンススタジオ 「Can't Stop Dancin' PART 12」▽11月16日～19日▽S=7,000円、A=6,000円、B=4,500円▽構成・演出=